

秋田公立美術大学学内情報システム導入業務公募型プロポーザルに係る質問回答書

平成31年3月22日

番号	該当箇所	質問事項	回答事項
1	秋田公立美術大学学内情報システム導入業務に係る公募型プロポーザル実施要領	「秋田公立美術大学学内情報システム導入業務に係る公募型プロポーザル実施要領」に記載の「4 公募型プロポーザルへの参加」中の「(1) 提出書類」について、参加表明書兼誓約書、決算報告書（過去3年分）および未納の税額がないことの証明書（写しも可）の提出は、各1部ずつの提出でよろしいでしょうか。	1部ずつ提出してください。
2	秋田公立美術大学学内情報システム導入業務調達仕様書	「秋田公立美術大学学内情報システム導入業務調達仕様書」に記載の「4.14. 管理用パソコン」について、保守期間は平成31年11月から6年間でしょうか。	保守期間は平成31年11月から6年間です。
3	秋田公立美術大学学内情報システム導入業務調達仕様書	「秋田公立美術大学学内情報システム導入業務調達仕様書」に記載の「第6章 電子メールシステム要件」中「エ 現行電子メールシステムからデータ移行を行うこと」について、 ①移行対象のアカウント範囲はどこまでになりますでしょうか。 ・職員アカウント（部課アカウント含む） ・先生アカウント ・学生アカウント ②移行するアカウント数をご教示いただけますでしょうか。 ③新規の電子メールシステムへの移行が必要でしょうか。メールシステム以外の機器等にデータ保管し、必要となった際にアクセス頂く方法でもよろしいでしょうか。	①職員アカウント、教員アカウント、学生アカウントをを移行対象とします。また、メーリングリストも対象とします。 ②それぞれ最大で、職員100、教員100、学生600を見込んでください。 ③原則移行が必要です。利用者側の負担増がなければ別構成の提案もお受けできます。
4	秋田公立美術大学学内情報システム導入業務調達仕様書	「秋田公立美術大学学内情報システム導入業務調達仕様書」に記載の「第8章 ユーザー新規作成・削除管理システム要件」中の「CSVをベースに以下の対象システムにユーザーを新規作成および削除するための機能を有するシステムを納めること」について、 ①ア) 教員・職員用ActiveDirectoryサーバ LDAPと同期しLDAPのCSV連携する方法は問題ございませんでしょうか。 ②エ) 図書館システム 受託業者でCSVを抽出し貴学の図書システム御担当者様にお渡しする形は問題ございませんでしょうか。（受託業者がCSVの抽出までを行うという形でよろしいでしょうか。）	①問題ありません。 ②問題ありません。
5	秋田公立美術大学学内情報システム導入業務に係る公募型プロポーザル実施要領	企業団体とは何を意味しているのでしょうか。	単独では参加要件を満たさない場合、複数の企業が組んで参加することを認めるもので、必ずしも企業間で協定を結ぶ共同企業体（JV）での参加までは求めていません。

6	秋田公立美術大学学内情報システム導入業務に係る公募型プロポーザル実施要領	プレゼンテーション時、プロジェクタ・スクリーン等の表示用機材をお借りできますでしょうか。	本学にて、モニター、プロジェクター、プロジェクター、ケーブルの貸し出しを行います。
7	秋田公立美術大学学内情報システム導入業務に係る公募型プロポーザル実施要領	プレゼンテーション時、学務システムのデモを実施して宜しいでしょうか。	問題ありません。
8	閲覧資料	外部Webシステムについて、学内情報システム導入業務 資料一式の1、学内情報システム導入業務システム構成書、1.7.3機器構成（1）HTTPS用にサーバー証明書を実装する、とありますが、その他のシステムにはサーバー証明書の記載がありません。ID・パスワードの入力を伴うWEBシステムなどではHTTPS通信が必須と考えていますが、仕様に記載のないシステムについてもサーバー証明書の実装が必要でしょうか。	仕様に記載のないシステムについてもサーバー証明書の実装が必要です。想定しているシステムは次のとおりです。 認証システム メールシステム ファイル共有システム 内部Webシステム ファイアウォールシステム 外部Webシステム 学務システム
9	閲覧資料	「学内情報システム導入業務 資料一式」に記載の要件については、全項目に対応できない場合でも失格とはならないでしょうか。総合評価であることからならないものと想定しています。	閲覧資料に記載している事項は、現在の機器構成を元に作成しているため、仕様書等を元に本学の実情を理解した上で、最適な提案を求めます。したがって、全項目に対応していない場合でも必ずしも失格とはなりません。
10	閲覧資料	「別紙1、学務システム要求仕様書」について、II-1-10にて、「職員がシステムにログインおよび機能を実行した際の履歴が確認できること。」とありますが、職員の方が、ログイン情報・機能のログを参照する想定はございますか。 (操作ログは取得できますが、システムディのサポートメンバーのみが参照する想定で、ユーザで参照する機能はありません。)	職員による不正アクセスの確認や、ログイン時間の確認等を行うことができるようにするため、本機能を想定したものです。
11	閲覧資料	「別紙1、学務システム要求仕様書」について、II-1-28にて、「検索結果は画面下部に一覧表示し、その一覧を見ながら各データを修正することができること。」とありますが、検索結果の一覧表は、画面下部ではなく画面左部に表示されますがよろしいでしょうか。	差し支えありません。
12	閲覧資料	「別紙1、学務システム要求仕様書」について、II-2-2-5にて、「所属情報の階層を6階層以上有すること。」とありますが、1-42では、5階層の所属が必要であると記載されていますが、何階層までの利用を想定されていますか。（提案する製品では5階層までの管理が可能です。）	II-2-2-5の記載について「所属情報の階層を5階層以上有すること。」と訂正します。現段階では5階層までの利用を想定しています。

13	閲覧資料	「別紙1、学務システム要求仕様書」について、II-2-2-14にて、「EXCELシートからの一括登録機能として、以下の機能を有すること。 ・学生基本情報アップロード ・学生住所情報アップロード ・学生ログイン情報アップロード ・学生入学時情報アップロード ・留学生情報アップロード ・教職員情報アップロード」とありますが、学生ログイン情報アップロードで登録を想定されるデータを教えて頂けますでしょうか。	本学にて任意で設定する学生のログインアカウントを想定しています。
14	閲覧資料	「別紙1、学務システム要求仕様書」について、II-3-3-2-3にて、「時間割一覧表：コマの情報の一覧表を印刷できること。」とありますが、出力する時間割の条件（コース別、クラス別など）を教えてください。	学年やクラス・専攻に関わらず、すべての授業が時間割形式で一覧表示され、印刷できる機能を想定しています。
15	閲覧資料	「別紙1、学務システム要求仕様書」について、II-3-5-7にて、「進級・卒業（見込）判定条件は、カリキュラム年度、所属ごとに設定でき、学生は複数の判定を処理可能なこと。」とありますが、学生には複数の卒業要件を紐付ける必要があるということでしょうか。	「カリキュラム年度ごとに判定処理する」「所属ごとに判定処理する」という複数の処理を想定しています。卒業要件は複数ではありません。
16	閲覧資料	「別紙1、学務システム要求仕様書」について、II-4-3-3-2にて、「高校調査書情報アップロード。」とありますが、高校調査書の情報として、登録を想定されている項目を教えてください。	評定平均値を想定しています。
17	閲覧資料	「別紙1、学務システム要求仕様書」について、II-4-4-1-4にて、「答案チェック、偏差値計算、換算点計算、有効科目（高得点科目など）の選出、合計得点計算、順位設定ができること。本処理後再処理できないようロックを掛けることができること。」とありますが、答案チェックの処理内容を教えてください。	受験科目およびその得点の確認画面の表示を想定しています。
18	閲覧資料	「秋田公立美術大学学内情報システム導入業務 資料一式」中「1.学内情報システム導入業務システム構成書」に記載の「1.16.2 機器構成」に関して、「学務システム評価用のノートパソコン1台、およびプリンタ1台も導入すること」との記述がございます。学務システム評価用のノートパソコン1台、およびプリンタ1台の導入は仕様書に記載がございませんため、調達対象外ということでしょうか。もし調達対象の場合は、保守契約が必要かどうか及び保守期間をお教えてください。	調達対象外として構いません。
19	閲覧資料	「秋田公立美術大学学内情報システム導入業務 資料一式」中「4.無線AP設置検討」に記載の設置場所のうち、新規に追加となる場所（“追加”欄に1以上の数量が記載されている設置場所）は、今回の調達で新たに無線アクセスポイントを設置することが必須となる場所、との解釈でよろしいでしょうか。	新規に追加となる場所とは、無線LAN利用可能エリアとすることが必須の場所、と解釈してください。廊下や隣室など近接する場所へ設置することで無線LAN利用可能エリアとなるようでしたら当該場所への無線アクセスポイント設置は必須ではありません。
	(以下余白)		